

「防災シンポジウム in 仙台」で講演しました（2015/3/15）

テーマ：防災情報，災害情報

場所：トラストシティカンファレンス・仙台（宮城県仙台市）

2015年3月15日（日）に、「防災シンポジウム in 仙台」（主催：東北河川技術研修実行委員会，共催：気象キャスターネットワーク，東北地域づくり協会，河川財団，日本河川協会）が開催され，当研究所の佐藤翔輔助教（情報管理・社会連携部門）が講演を行ったほか，パネリストとして登壇しました。近年の「予想を超える自然現象による災害」の多発を受けて，これまで以上に防災情報への期待が高まっています。そこで，本シンポジウムでは，防災情報の発信主体と伝え手である気象キャスターが一堂に会し，洪水や土砂災害等の防災情報をいかにわかりやすく伝えるか，その手段について公開討論が行われました。

シンポジウム前半は，新潟県三条市・国定勇人市長から「三条市の防災対策－7.13 新潟・福島豪雨災害からの10年－」という題目で，佐藤翔輔助教から「災害対応における『災害情報』」という題目で講演が行われました。後半のパネルディスカッションでは，岩谷忠幸氏（気象キャスターネットワーク理事）が司会をつとめ，国土交通省東北地方整備局高橋氏，気象キャスターの井田寛子氏（NHK ニュースウオッチ9で気象情報の解説担当），寺川奈津美氏（NHK ニュース7の気象情報担当），奈良岡希実子（元東日本放送・気象キャスター，NHK 情報まるごとの気象情報担当）ほか，国定勇人市長，佐藤翔輔助教がパネリストとして登壇しました。

定員200名の会場がほぼ満席となり，盛会となりました。



会場の様子



講演の様子



パネルディスカッションの様子

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）